

平成31年度 商学部商学科ゼミナールⅡ 3次募集

募集を行うゼミ

- ①木下ゼミナール：研究室（N019）
- ②新田町ゼミナール（昼夜合同）：研究室（N022）
- ③魏ゼミナール：研究室（N017）

エントリーシート提出期間

2019年3月25日（月）～3月29日（金）午後5時

エントリーシート提出場所

1号館10階商学部事務室前の提出ボックス

※必ず研究室の扉に掲示してある面接時間予約表に学籍番号を記入のうえ、エントリーシートを提出すること。どうしても面接の日に都合の悪い学生は、教務課に申し出ること（新田町ゼミを希望する場合は、直接、担当教員に連絡すること）。

木下ゼミナールⅡ

◎演習テーマ

仕事に就いたときに有効な**仕事の基本**を理解し、**実践**することで**実際にできる**ようになる。

担当教員：木下 耕二

担当科目：中小企業論，経営管理論

演習概要，演習計画

この数年のうちに，皆さんの多くは**社会に出てある組織の中で仕事をする**ことになります。仕事には様々なものがありますが，本ゼミでは，これらの様々な仕事へ効果的・効率的に取り組むうえで，比較的共通して有効な **仕事の基本** をいろいろな観点から学びます。

いろいろな観点とは，具体的には次のようなものです。

- プロジェクトマネジメント：目標を達成する
- コミュニケーション：聴く，尋ねる，発表する，ミーティングする
- モチベーション：やる気を維持する・高める
- リーダーシップ：影響力を発揮する
- 問題の解決
- 経営戦略，マーケティング

教科書の範囲の担当を決め，担当した方には担当の範囲を要約した資料を用いて説明し，質疑・意見交換する，そして実践という学習のパターンを繰り返します。

担当した方の要約，説明には，自分の身近で**実際にあった分かりやすい事象，実際に行って見た成果**などを折り込んでもらいます。

そして，**実際にやってもらいます**。

そうすることによって，実際にを行うことができる**仕事の基本**が増えていきます。

自分にできるかな？など不安な方，**心配ご無用，だれでもできます**。
皆さんの理解や関心の程度などにより講義計画は柔軟に，適切に，修正します。

教科書・参考文献

適宜指示します。

履修しておくことが望ましい科目

特にありません。

受講希望者への要望

- 私が世間一般的と思っている期待・要望，ルールにゆえ，遵守する。(例) 明るい挨拶。毎回出席。欠席・遅刻の場合など適宜，報告・連絡・相談。スマホは指示された場合のみ。
- プレゼンテーション資料の作成，Eメールによる連絡や意見交換などが効果的・効率的にできるようになるよう，また社会人になって不可欠なパソコンの取り扱いに慣れておくため，自分のパソコンを持っているなどパソコンをいつでも使える環境にあることが望ましい。

4年次のゼミ形態

ゼミナールⅢ

新田町ゼミナールⅡ

◎演習テーマ

「良い経営」、「良い企業」、「良い銀行」について考える。

担当教員：新田町尚人

担当科目：地域金融論、経済学入門

演習概要、演習計画

過労死やブラック企業問題など、働き方の改革、働かせ方の改革が求められています。

「良い経営」や「良い企業」、「良い銀行」があるとすれば、それはどのようなものでしょうか。

例えば、売上高が多ければいいのか、多くの従業員を雇っていいいいのか、それとも、社員への給料が高ければ、良い経営、良い企業と言えるのでしょうか。

また、多くの種類の製品やサービスを提供すればいいのでしょうか。

それとも、長く愛される製品を提供すればいいのでしょうか。

銀行であれば、お金を多く貸し出していることがいいことなのでしょうか。

たくさん預金を集めていることがいいことなのでしょうか。

経営や企業を評価するには多くの視点があり、ひとつの答えはありません。

しかし、自分なりの視点を持つことは、就職活動を行う上でも、また社会人として活躍するためにも、とても大切であると考えます。

本ゼミナールは昼夜開講講座（5限開講）です。第一部と第二部の学生両方から募集します。



良い会社を実現する 「4つの理念」

- ①顧客本位
- ②独自能力
- ③社員重視
- ④社会との調和

本ゼミナール担当教員の紹介

職歴：通信社の証券担当記者、食品専門新聞の記者
経営コンサルタント（賃金制度、顧客満足度向上、研修講師）
2016年度より九州産業大学商学部の講師

資格：証券アナリスト協会検定会員（証券アナリスト）
経営品質協議会セルフアセッサ

<長所>

- ・担当講師は、大学院で経済学を、職業で経営学に関与していました。
→**経済と経営の両方を指導できる講師は少ないと思います**（自慢①）
- ・担当講師は、多くの業界、多くの職業に対する知識が豊富です。
多くの企業に履歴書を送り、多くの面接を受けてきました。
前職は経営コンサルタントです。会社の内情には詳しいです（自慢②）
→**将来の職業や就職活動について、多くのアドバイスが可能です**

<短所>

- ・九州産業大学に来て、2年半しか経っていません。
→九州について、まだ知らないことが多い。知り合いも少ない。

教科書・参考文献

日本経営品質賞アセスメント基準書（経営品質協議会）ほか。授業中に指示します。

履修しておくことが望ましい科目

経営学総論

受講希望者への要望

毎回出席が基本です。話し合いに参加しない学生、スマホばかり眺めている学生はいりません。学期途中でも、その後のゼミ参加を認めない場合があります。

4年次のゼミ形態

卒業論文ゼミナール

魏ゼミナールⅡ

◎演習テーマ

私たちの消費生活を支える流通についての理解を深めると同時に流通の諸課題について考える

担当教員：魏 鍾振

担当科目：流通入門 流通ビジネス論 流通システム論

<演習概要>

魏ゼミでは、私たちの生活に欠かせない商品流通の諸課題を題材に研究をします。企業の経営的な観点だけではなく、社会的な観点からの流通問題を取り上げていきます。ゼミナールの主な目標としては、問題解決のための分析能力とグループ研究によるチームワークの向上の向上を目指します。課外活動として、熊本学園大学伊津野ゼミ・明治大学町田ゼミとの交流や企業の見学会も予定しています。

<演習計画>

- ☞ 3年次前期には、流通の諸課題を把握するための分析方法について学習するとともに、流通に関するテーマでグループワークを行い、グループディスカッションを行います。
- ☞ 3年次後期には、企業戦略の観点からの分析手法について学習するとともに、前期と同様に流通に関するテーマでグループワークを行いプレゼンおよびディベートを行います。授業の後半には卒業論文の作成に向けた個人研究テーマの設定などを行います。

※夏休みまたは春休みに他大学ゼミとの交流会を予定しています。



教科書・参考文献

必要に応じて適宜提示します。

履修しておくことが望ましい科目

経営学・商学系科目全般。

受講希望者への要望

- ◎社会的で明るく、基本的なマナーを守ること。
- ◎まじめに課題に取り組み、遅刻・無断欠席等をしないこと。
- ◎ゼミ活動に対し、主体的に何らかの形で「貢献」すること。
- ◎見学会や他ゼミとの交流会は、基本的に全員参加。

4年次のゼミ形態

卒業論文ゼミナール